

平成23年度 事業計画書

居宅介護支援事業所 大慈園

1. 《平成23年度法人ビジョン》

- ①経営の強化
- ②サービスの質の向上
- ③教育システムの充実

2. 《基本方針》

- ①法人の設立精神である「和顔愛語・上敬下愛」を基本方針として、高齢者の人権を尊重する。
- ②介護保険に関する法令の趣旨に従い、公平中立な立場から決定可能な限り居宅においてその有する能力に応じ、自立した日常生活を営む事ができるよう、又、自己決定ができるように援助する。
- ③地域包括支援センターの受託法人の居宅介護支援事業所として、必要時には地域包括支援センターと連携し、地域に根ざした居宅介護支援事業所を目指す。

3. 《目標》

- ①ケアプラン担当件数を一人当たり担当可能な数の95%を維持する。
- ②特定事業所加算Ⅱの体制を維持し、月間請求額215万円を維持する。
- ③事業所内において勉強会を月に1度開催し、資質の向上を図る。

4. 《居宅の特徴》

- ・特定事業所加算Ⅱ

5. 《職員構成》

管 理 者	介護支援専門員	認定調査員
1名（あんしんすこやかセクター長兼務）	専任4名（内1名非常勤）	2名

6. 《会 議》

- ①あんすこ・ケアマネ会議
 - ・総合施設長、デイサービス、ショートステイ各部署の代表と行政の動き等の情報交換。在宅と施設との連携、居宅介護支援事業所やサービス事業所の業務改善等話し合う。
- ②施設内で行われる委員会及び勉強会
 - ・事故再発防止委員会、感染防止、サービス向上委員会、災害防止委員会、OFF-JTに参加し施設内と協力し、より良いサービスにつながるようにする。
- ③伝達会議
 - ・毎週開催。内容は処遇困難ケースについて、過去に取り扱ったケースについての具体的な処遇方針、地域における事業所や活用できる社会資源の状況、保健医療福祉に関する諸制度、ケアマネジメントに関する技術、利用者から苦情があった場合はその内容及び改善方針等
- ④西神地区ケアマネ連絡会議
 - ・西神ニュータウン地区の居宅介護支援事業所の定例連絡会。制度や研修、情報交換を行う。